

高知県におけるバイオマス利用の 新たな展開を考える

- 主催 高知大学自然科学系「水・バイオマス」プロジェクト
- 日時 平成24年1月13日(金)15:00~17:30
- 場所 高知大学農学部 3-1-11教室
- 趣旨

高知大学自然科学系「水・バイオマス」プロジェクトでは、バイオマス・水・エネルギー循環を一体とする環境に配慮したゼロエミッションの地域循環型システムを確立する目的で、研究を行っています。今回のシンポジウムでは、まず本プロジェクトの概要と最近の研究成果のひとつを報告します。その後、木質バイオマス利用において環境価値を付加する手段として高知県が全国に先駆けて取組んでいるJ-VERに関する話題、そして食品系バイオマスに関しては総合研究センターの椿先生による廃棄物からの有用成分分離など最新の研究の話題をご提供いただき、高知県におけるバイオマス利用のこれからについて考えたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

司会 鈴木保志(高知大学自然科学系農学部門・准教授)
市浦英明(高知大学自然科学系農学部門・准教授)

スケジュール

15:00~15:30 プロジェクト報告会

・「水・バイオマス」プロジェクトでの研究の概要

藤原 拓(高知大学自然科学系農学部門・教授)

・木質バイオマス燃焼施設運営経費の規模別・燃焼形態別感度分析

鈴木保志(高知大学自然科学系農学部門・准教授)

15:30~17:30 プロジェクト主催シンポジウム

・高知県における森林資源を利用した温暖化対策の取り組み

荒尾正剛氏(高知県 林業振興・環境部 環境共生課 チーフ)

・マイクロ波照射を用いた食品系バイオマスの有効利用

椿 俊太郎氏(高知大学教育研究部 総合科学系複合領域科学部門
(総合研究センター 海洋部門)・特任助教)

連絡先 高知大学教育研究部自然科学系農学部門 鈴木保志
E-mail: ysuzuki@kochi-u.ac.jp